

2023 年度日本学生支援機構海外留学支援制度（協定受入）

持続可能なバイオテクノロジー産業をけん引する日本-ASEAN 橋渡し人材育成プログラム

日本学生支援機構（JASSO）支援事業である 2023 年度海外留学支援制度（協定受入）により実施された留学生受け入れプログラム「持続可能なバイオテクノロジー産業をけん引する日本-ASEAN 橋渡し人材育成プログラム」について紹介いたします。

本プログラムは、タイを代表する 4 つの大学からなるコンソーシアム（マヒドン大学、チュラロンコン大学、カセサート大学、モンクット王工科大学トンブリ校）、ならびに ASEAN 各国（ベトナム、フィリピン、インドネシア）を代表する大学の大学院生を大阪大学に招へいする受け入れプログラムとして立案されています。このうち、3 月度のプログラムでは、タイの 4 大学より、それぞれ 1 名ずつの参加学生を受け入れました。

プログラムでは、大阪大学生物工学国際交流センターおよび工学研究科・生物工学専攻の研究室を受け入れ先とした研修活動にて、最先端のバイオテクノロジー研究に触れ、持続可能な産業社会構築に向けたバイオテクノロジーの利用等に関する理解を深めていただきました。産業バイオテクノロジーの知識を身に着け、最先端のモノ造り技術を体感させることで、参加学生には高度な知識と国際的感覚を身に着けていただくことができたものと考えております。

3 月度のプログラムの参加学生内訳は下記のとおりです。

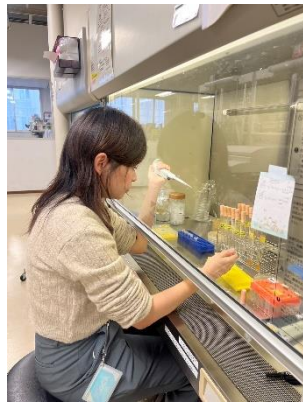
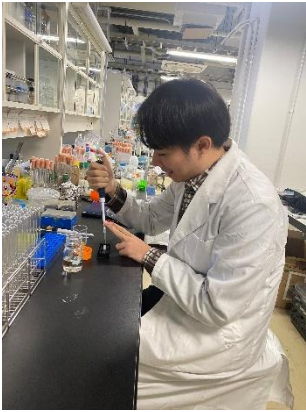
プログラム名	国籍	所属大学	人数
JASSO 海外留学支援制度（協定受入）持続可能なバイオテクノロジー産業をけん引する日本-ASEAN 橋渡し人材育成プログラム	タイ	チュラロンコン大学	1
	タイ	マヒドン大学	1
	タイ	カセサート大学	1
	タイ	モンクット王工科大学トンブリ校	1

（内、当センター受入 3 名）

【オリエンテーション 2024 年 3 月 4 日】



【学生の様子】



【研修修了報告会及び修了証授与式 2024年3月28日】

